経営比較分析表（令和5年度決算）

埼玉県　吉見町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A6	非設置

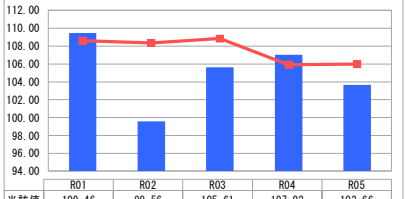
人口（人）	面積(km²)	人口密度(人/km²)
17,859	38.64	462.19
現在給水人口(人)	**給水区域面積(km²)**	**給水人口密度(人/km²)**
17,759	38.64	459.60

資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m³当たり家庭料金(円)
-	76.52	98.54	2,365

グラフ凡例
- ■ 当該団体値（当該値）
- ー 類似団体平均値（平均値）
- 【】 令和5年度全国平均

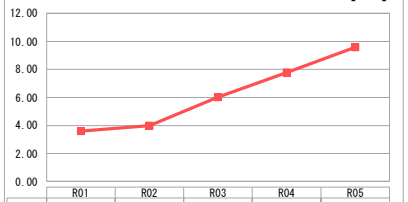
1. 経営の健全性・効率性

①経常収支比率(%)　【108.24】



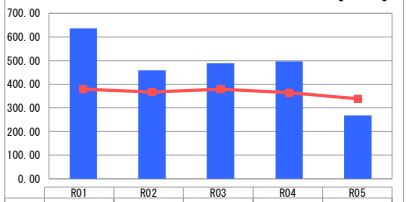
	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	109.46	99.56	105.61	107.02	103.66
平均値	108.61	108.35	108.84	105.92	106.01

②累積欠損金比率(%)　【1.50】



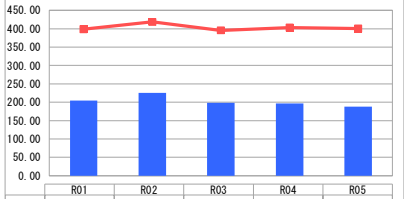
	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
平均値	3.59	3.98	6.02	7.78	9.59

③流動比率(%)　【243.36】



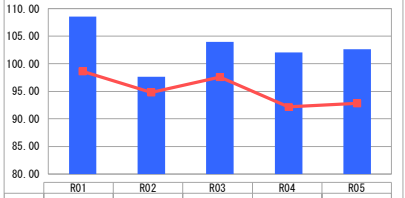
	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	636.90	458.49	489.40	496.36	267.97
平均値	379.08	367.55	378.56	364.46	338.89

④企業債残高対給水収益比率(%)　【265.93】



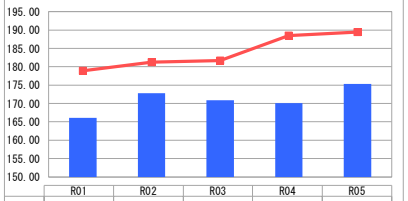
	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	204.81	225.26	198.29	196.34	187.93
平均値	398.98	418.68	395.68	403.72	400.21

⑤料金回収率(%)　【97.82】



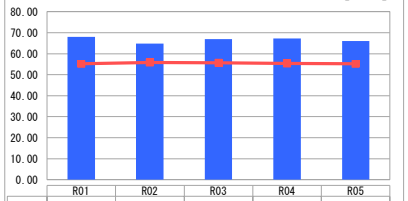
	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	108.60	97.66	104.01	102.06	102.64
平均値	98.64	94.78	97.59	92.17	92.83

⑥給水原価(円)　【177.56】



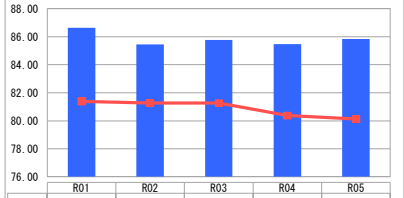
	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	166.08	172.82	170.90	170.08	175.31
平均値	178.92	181.30	181.71	188.51	189.43

⑦施設利用率(%)　【59.81】



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	67.98	64.84	66.91	67.25	66.01
平均値	55.14	55.89	55.72	55.31	55.14

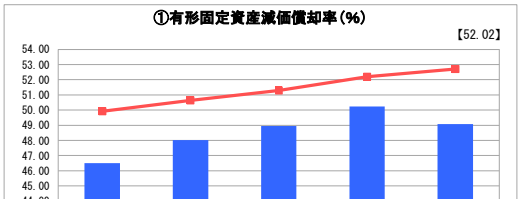
⑧有収率(%)　【89.42】



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	86.62	85.44	85.77	85.46	85.83
平均値	81.39	81.27	81.26	80.36	80.13

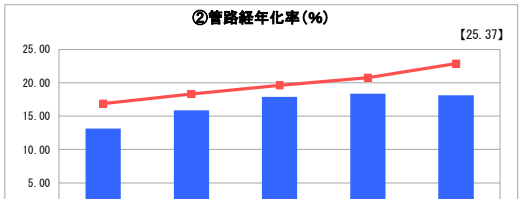
2. 老朽化の状況

①有形固定資産減価償却率(%)　【52.02】



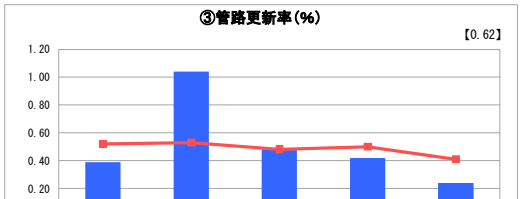
	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	46.49	48.01	48.94	50.24	49.07
平均値	49.92	50.63	51.29	52.20	52.70

②管路経年化率(%)　【25.37】



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	13.16	15.85	17.87	18.34	18.15
平均値	16.88	18.28	19.61	20.73	22.86

③管路更新率(%)　【0.62】



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	0.39	1.04	0.48	0.42	0.24
平均値	0.52	0.53	0.48	0.50	0.41

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①　経常収支比率
経常収支比率は１００%を上回り黒字となったが、類似団体平均を下回っている。昨年に比べ給水収益は増えたが、営業費用として主に修繕費等の増加に伴い、支出が増えたため昨年度より3.36ポイント減少となった。
②累積欠損金比率
累積欠損金は生じていない。
③流動比率
１００%を大きく上回っていることから、短期的な債務に対する支払能力はあるが、建設改良費等の増加により、現金等の流動資産が減少しているため下降傾向にある。
④企業債残高対給水収益比率
企業債残高の減少により、数値が減少している。今後は施設更新に伴う借入により数値が上昇する見込みであり、状況を注視していく。
⑤料金回収率
昨年に比べ給水収益の増、及び長期前受金戻入の増により、昨年より料金回収率は上がり、料金回収率が１００%を上回っている。
⑥給水原価
昨年度より有収水量が減少したため、給水原価は増となったが、類似団体平均を下回っており安価な原価で供給している。今後は人口減少とともに有収水量の減少が見込まれるためコスト削減に努める。
⑦施設利用率
使用水量の増加により、１日平均配水量が減少したため、昨年度に比べ施設利用率は減少している。今後は人口減少等により数値が低下していくと考えられるため、ダウンサイジング等を検討していく。
⑧有収率
類似団体を上回っているものの、漏水等の無効水量をさらに減少させ有収率をさらに上昇させることが重要と考える。

2. 老朽化の状況について

①　有形固定資産減価償却率
類似団体平均を下回っており、昨年に比べ1.17%減少したが、今後も経年による施設全体の老朽化が進み、上昇する見込みである。
②　管路経年化率③管路更新率
管路経年化率は前年度より減少したが、老朽化は進んでいる。また、管路更新率も前年度より低下し0.24%に留まっている。これは、前年度に比べ管路の布設替工事の更新延長が少なくなったことによるものである。
施設更新については、吉見町水道事業ビジョン及び基本計画に基づき計画的に実施している。今後も引き続き、計確認基づき継続的な施設更新を進めていく。

全体総括

本年度は給水収益が増加し、経常収支比率が１００%を上回った。しかし、建設改良工事等の増加により、資金残高は減少傾向にあるため、経営の健全性・効率性としては良好とは言い難い。今後は大口使用量の動向を注視するとともに、引き続き企業債の借入を実施し、適切な施設の維持管理、施設規模の見直し等を検討していく。また、来年度も有収率の改善に向けて、アセットマネジメント計画に基づき老朽管の更新及耐震化の促進に努めるほか、漏水調査を引き続き実施していく。
今後も、本町の水道事業ビジョンに掲げる基本理念である「より安全・安心で　しあわせを守る　みんなの水道水」を目標に、安全な水道水と安定供給の確保のため、より一層の経営基盤の強化を図っていく。

経営比較分析表（令和5年度決算）

埼玉県　吉見町

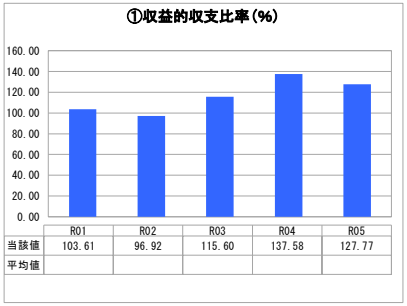
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	公共下水道	Cc2	非設置
資金不足比率(%)	**自己資本構成比率(%)**	**普及率(%)**	**有収率(%)**	**1か月20m³当たり家庭料金(円)**
-	該当数値なし	14.10	101.62	2,145

人口（人）	面積(km²)	人口密度(人/km²)
17,859	38.64	462.19
処理区域内人口(人)	**処理区域面積(km²)**	**処理区域内人口密度(人/km²)**
2,509	0.99	2,534.34

グラフ凡例
- ■ 当該団体値（当該値）
- ー 類似団体平均値（平均値）
- 【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性

①収益的収支比率(%)



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	103.61	96.92	115.60	137.58	127.77
平均値					

②累積欠損金比率(%)

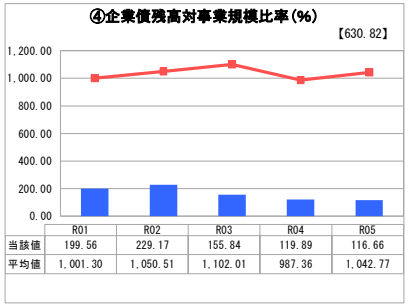
	R01	R02	R03	R04	R05
当該値					
平均値					

③流動比率(%)

	R01	R02	R03	R04	R05
当該値					
平均値					

④企業債残高対事業規模比率(%)

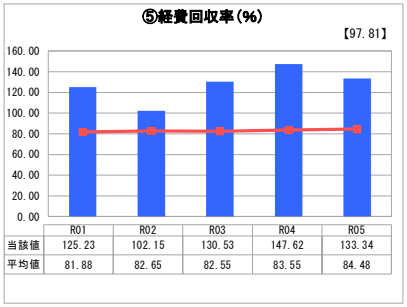
【630.82】



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	199.56	229.17	155.84	119.89	116.66
平均値	1,001.30	1,050.51	1,102.01	987.36	1,042.77

⑤経費回収率(%)

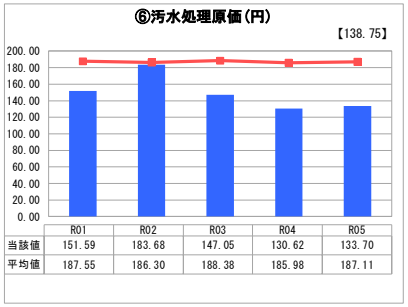
【97.81】



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	125.23	102.15	130.53	147.62	133.34
平均値	81.88	82.65	82.55	83.55	84.48

⑥汚水処理原価(円)

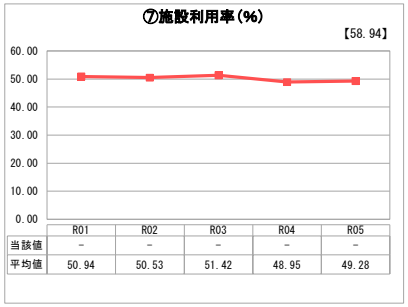
【138.75】



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	151.59	183.68	147.05	130.62	133.70
平均値	187.55	186.30	188.38	185.98	187.11

⑦施設利用率(%)

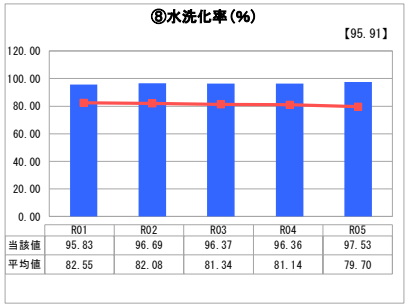
【58.94】



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	-	-	-	-	-
平均値	50.94	50.53	51.42	48.95	49.28

⑧水洗化率(%)

【95.91】



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	95.83	96.69	96.37	96.36	97.53
平均値	82.55	82.08	81.34	81.14	79.70

2. 老朽化の状況

①有形固定資産減価償却率(%)

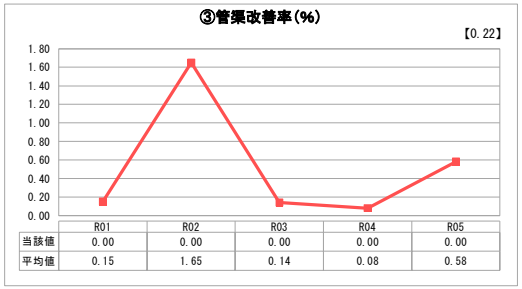
	R01	R02	R03	R04	R05
当該値					
平均値					

②管渠老朽化率(%)

	R01	R02	R03	R04	R05
当該値					
平均値					

③管渠改善率(%)

【0.22】



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
平均値	0.15	1.65	0.14	0.08	0.58

※　法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①収益的収支比率
前年度と比べ、9.81%減少した。これは、令和5年度が打切り決算であったことから、前年度と比べ、総収益が39,230千円減少していることが要因であり、使用料収入が27,834千円減少したことによるものである。
④企業債残高対事業規模比率
前年度と比べ、3.23%減少した。地方債現在高合計が前年度比75,354千円減少、一般会計負担金が36,167千円減少しおり、比率の減少要因となっている。
⑤経費回収率
前年度と比べ、14.28%減少した。打切り決算により使用料収入が減少したことが要因である。減少はしたものの経費回収率は133.34%と高い水準にある。
⑥汚水処理原価
前年度と比べ、3.08円増加した。これは打切り決算により年間有収水量が68,168㎥減少したことが要因である。
⑧水洗化率
例年、95～97%台で推移しており、全国の類似団体の平均を上回っている。

2. 老朽化の状況について

③管渠改善率
例年、0.00%となっているが、今後は、管渠の更新及び耐震化等について計画的に進めていく。

全体総括

収益的収支及び経費回収率は前年度と比べ、打切り決算の影響により減少した。新規借入額を償還額が上回っているため、企業債残高対事業費率は昨年度と比べ減少した。経営状況の悪化は見られないが、今後も接続促進や経費削減を行い、計画的で安定的な経営を実施していく。

経営比較分析表（令和5年度決算）

埼玉県　吉見町

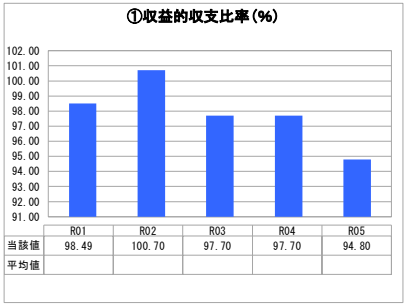
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2	非設置
資金不足比率(%)	**自己資本構成比率(%)**	**普及率(%)**	**有収率(%)**	**1か月20m³当たり家庭料金(円)**
-	該当数値なし	14.69	101.71	2,145

人口（人）	面積(km²)	人口密度(人/km²)
17,859	38.64	462.19
処理区域内人口(人)	**処理区域面積(km²)**	**処理区域内人口密度(人/km²)**
2,614	1.16	2,253.45

グラフ凡例
- ■ 当該団体値（当該値）
- ー 類似団体平均値（平均値）
- 【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性

①収益的収支比率(%)



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	98.49	100.70	97.70	97.70	94.80
平均値					

②累積欠損金比率(%)

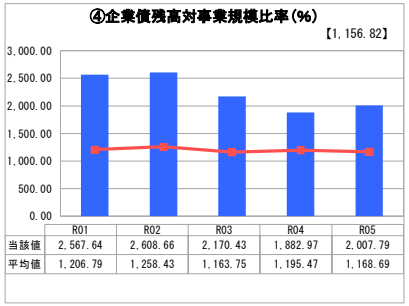
	R01	R02	R03	R04	R05
当該値					
平均値					

③流動比率(%)

	R01	R02	R03	R04	R05
当該値					
平均値					

④企業債残高対事業規模比率(%)

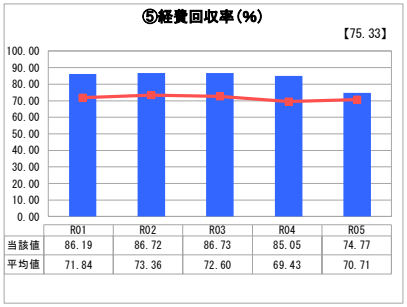
【1,156.82】



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	2,567.64	2,608.66	2,170.43	1,882.97	2,007.79
平均値	1,206.79	1,258.43	1,163.75	1,195.47	1,168.69

⑤経費回収率(%)

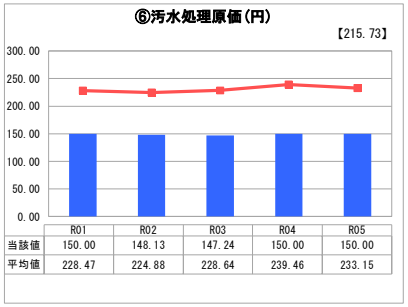
【75.33】



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	86.19	86.72	86.73	85.05	74.77
平均値	71.84	73.36	72.60	69.43	70.71

⑥汚水処理原価(円)

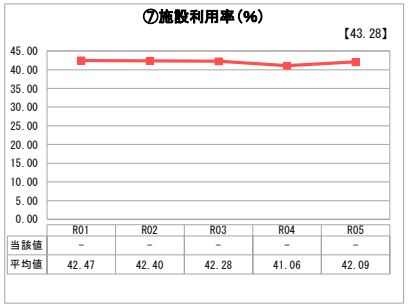
【215.73】



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	150.00	148.13	147.24	150.00	150.00
平均値	228.47	224.88	228.64	239.46	233.15

⑦施設利用率(%)

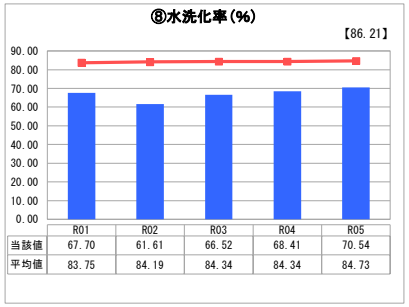
【43.28】



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	-	-	-	-	-
平均値	42.47	42.40	42.28	41.06	42.09

⑧水洗化率(%)

【86.21】



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	67.70	61.61	66.52	68.41	70.54
平均値	83.75	84.19	84.34	84.34	84.73

2. 老朽化の状況

①有形固定資産減価償却率(%)

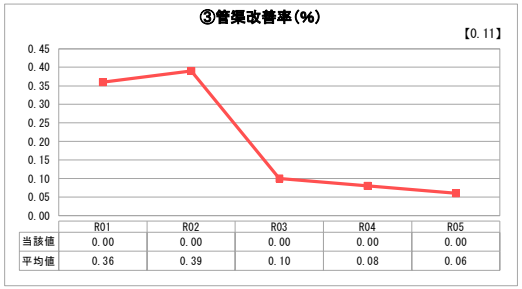
	R01	R02	R03	R04	R05
当該値					
平均値					

②管渠老朽化率(%)

	R01	R02	R03	R04	R05
当該値					
平均値					

③管渠改善率(%)

【0.11】



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
平均値	0.36	0.39	0.10	0.08	0.06

※　法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①収益的収支比率
前年度と比べ、2.9%減少した。これは、令和5年度が打切り決算であったことから、総収益が608千円、総費用が2,072千円減少し、一方で企業債償還金が前年度と比べ4,412千円増加したことが比率が下がる要因となった。
④企業債残高対事業規模比率
前年度と比べ、124.82%増加した。打切り決算の影響により営業収益が前年度比3,451千円、11.8%減少したことが比率を増加させた要因である。
⑤経費回収率
前年度と比べ、10.28%減少した。令和5年度の使用料収入及び汚水処理費はそれぞれ23,218千円（対前年度比3,619千円減）、31,053千円（対前年度比503千円減）となっており、これらの減少要因は打切り決算によるものである。
⑥汚水処理原価
150円ほどでほぼ横ばいで推移している。令和5年度は汚水処理維持管理費が19,179千円で前年度比955千円減、汚水処理資本費が11,874千円で前年度比452千円増となっており、汚水処理原価としては前年度同水準で留まった。
⑧水洗化率
前年度と比べ、2.13%増加した。現在処理区域内人口が前年度比67人減少したことが要因である。

2. 老朽化の状況について

③管渠改善率
例年、0.00%となっているが、今後は、管渠の更新及び耐震化等について計画的に進めていく。

全体総括

収益的収支及び経費回収率は前年度と比べ、打切り決算の影響により減少した。新規借入額を償還額が上回っているため、企業債残高対事業費規模比率は昨年度と比べ減少した。経営状況の悪化は見られないが、今後も接続促進や経費削減を行い、計画的で安定的な経営を実施していく。

経営比較分析表（令和5年度決算）

埼玉県　吉見町

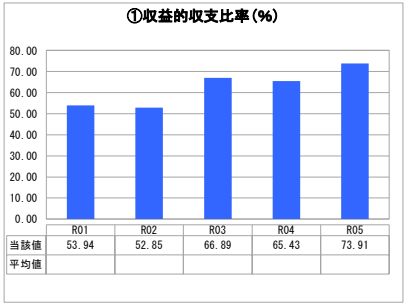
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F1	非設置
資金不足比率(%)	**自己資本構成比率(%)**	**普及率(%)**	**有収率(%)**	**1か月20m³当たり家庭料金(円)**
-	該当数値なし	27.50	100.00	2,145

人口（人）	面積(km²)	人口密度(人/km²)
17,859	38.64	462.19
処理区域内人口(人)	**処理区域面積(km²)**	**処理区域内人口密度(人/km²)**
4,894	7.73	633.12

グラフ凡例
- ■ 当該団体値（当該値）
- ー 類似団体平均値（平均値）
- 【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性

①収益的収支比率(%)



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	53.94	52.85	66.89	65.43	73.91
平均値					

②累積欠損金比率(%)

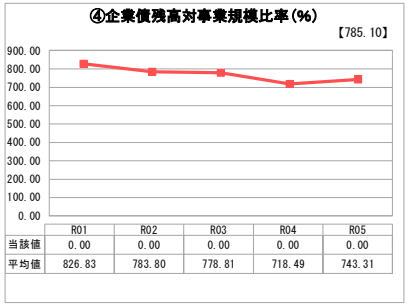
	R01	R02	R03	R04	R05
当該値					
平均値					

③流動比率(%)

	R01	R02	R03	R04	R05
当該値					
平均値					

④企業債残高対事業規模比率(%)

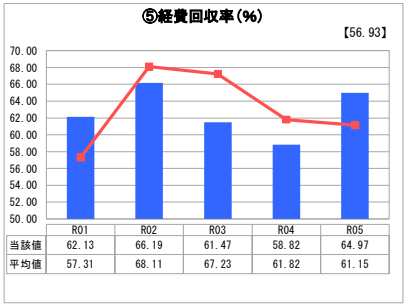
【785.10】



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
平均値	826.83	783.80	778.81	718.49	743.31

⑤経費回収率(%)

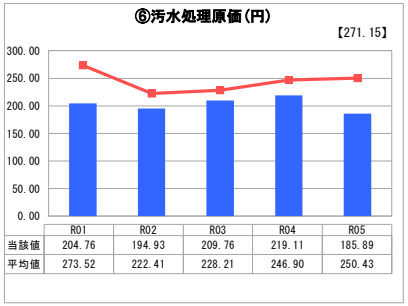
【56.93】



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	62.13	66.19	61.47	58.82	64.97
平均値	57.31	68.11	67.23	61.82	61.15

⑥汚水処理原価(円)

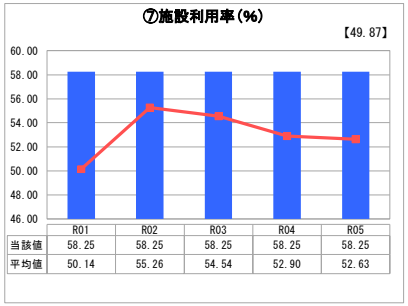
【271.15】



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	204.76	194.93	209.76	219.11	185.89
平均値	273.52	222.41	228.21	246.90	250.43

⑦施設利用率(%)

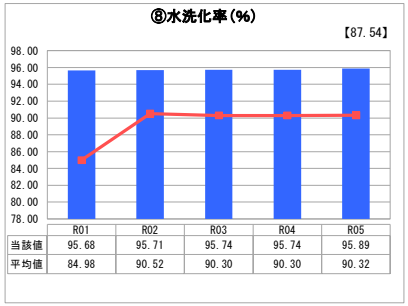
【49.87】



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	58.25	58.25	58.25	58.25	58.25
平均値	50.14	55.26	54.54	52.90	52.63

⑧水洗化率(%)

【87.54】



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	95.68	95.71	95.74	95.74	95.89
平均値	84.98	90.52	90.30	90.30	90.32

2. 老朽化の状況

①有形固定資産減価償却率(%)

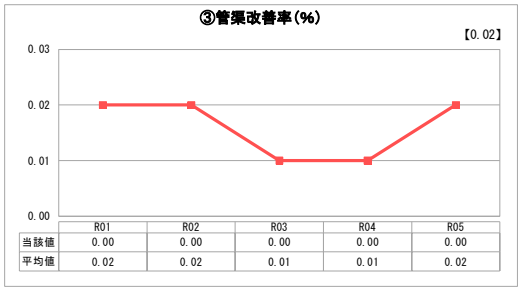
	R01	R02	R03	R04	R05
当該値					
平均値					

②管渠老朽化率(%)

	R01	R02	R03	R04	R05
当該値					
平均値					

③管渠改善率(%)

【0.02】



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
平均値	0.02	0.02	0.01	0.01	0.02

※　法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①収益的収支比率
前年度と比べ、8.48%増加した。これは令和5年度が打切り決算であったことから、総費用が19,783千円減少したことが主な要因である。
④企業債残高対事業規模比率
地方債現在高と一般会計負担額が同額のため、例年0%となっている。
⑤経費回収率
前年度と比べ、6.15%増加した。令和5年度の使用料収入及び汚水処理費はそれぞれ58,981千円（対前年度比4,662千円減）、90,782千円（対前年度比17,420千円減）となっており、打切り決算の影響により減少となっており、特に汚水処理費の減少が経費回収率の増加の要因となっている。
⑥汚水処理原価
前年度と比べ、33.22円減少した。減少要因としては打切り決算により汚水処理資本費が前年度比17,420千円減となったためである。
⑦施設利用率
例年58%台で安定して推移している。使用者のほとんどが一般家庭であり、汚水の処理量に大きな変動がないことが要因である。
⑧水洗化率
前年度と比べ、0.15%増加した。現在水洗便所設置済人口が前年度現比68人減、現在処理区域内人口が79人減となっており、現在処理区域内人口の減少人数の方が大きかったことが水洗化率を増加させた要因である。

2. 老朽化の状況について

③管渠改善率
例年、0.00%となっているが、今後は、管渠の更新及び耐震化について、施設の統廃合も含め検討し、計画的に進めていく。

全体総括

令和5年度は打切り決算であったことを要因として、費用などが大幅に減少したことから収益的収支比率、経費回収率が増加となったが、基本的には例年維持管理費は増加傾向にある。中長期的な視点で経費削減、料金改定の検討を行い、計画的で安定的な経営に努める。

経営比較分析表（令和5年度決算）

埼玉県　吉見町

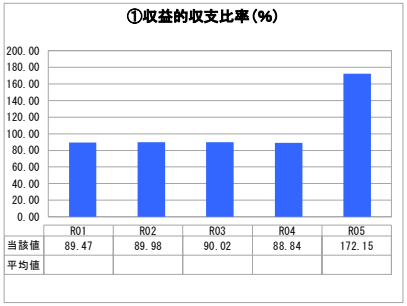
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	特定地域生活排水処理	K3	非設置
資金不足比率(%)	**自己資本構成比率(%)**	**普及率(%)**	**有収率(%)**	**1か月20m³当たり家庭料金(円)**
-	該当数値なし	0.48	100.00	3,300

人口（人）	面積(km²)	人口密度(人/km²)
17,859	38.64	462.19
処理区域内人口(人)	**処理区域面積(km²)**	**処理区域内人口密度(人/km²)**
86	0.01	8,600.00

グラフ凡例
- ■ 当該団体値（当該値）
- ー 類似団体平均値（平均値）
- 【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性

①収益的収支比率(%)



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	89.47	89.98	90.02	88.84	172.15
平均値					

②累積欠損金比率(%)

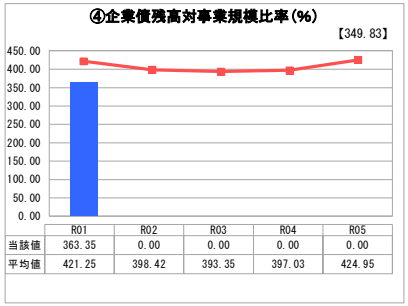
	R01	R02	R03	R04	R05
当該値					
平均値					

③流動比率(%)

	R01	R02	R03	R04	R05
当該値					
平均値					

④企業債残高対事業規模比率(%)

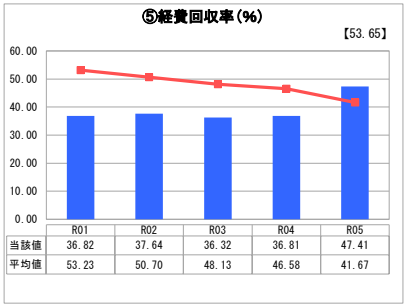
【349.83】



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	363.35	0.00	0.00	0.00	0.00
平均値	421.25	398.42	393.35	397.03	424.95

⑤経費回収率(%)

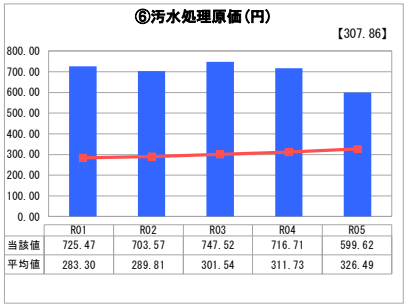
【53.65】



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	36.82	37.64	36.32	36.81	47.41
平均値	53.23	50.70	48.13	46.58	41.67

⑥汚水処理原価(円)

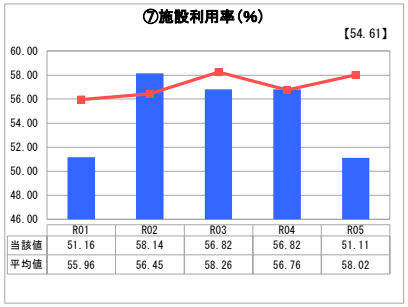
【307.86】



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	725.47	703.57	747.52	716.71	599.62
平均値	283.30	289.81	301.54	311.73	326.49

⑦施設利用率(%)

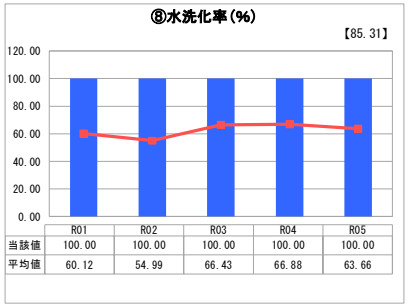
【54.61】



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	51.16	58.14	56.82	56.82	51.11
平均値	55.96	56.45	58.26	56.76	58.02

⑧水洗化率(%)

【85.31】



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
平均値	60.12	54.99	66.43	66.88	63.66

2. 老朽化の状況

①有形固定資産減価償却率(%)

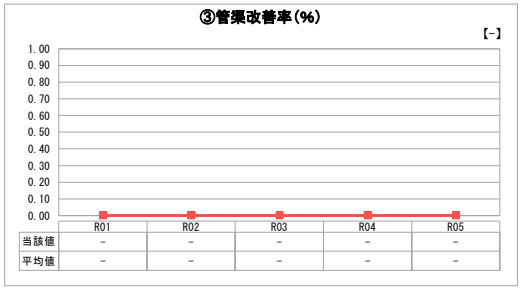
	R01	R02	R03	R04	R05
当該値					
平均値					

②管渠老朽化率(%)

	R01	R02	R03	R04	R05
当該値					
平均値					

③管渠改善率(%)

【-】



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	-	-	-	-	-
平均値	-	-	-	-	-

※　法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①収益的収支比率
前年度と比べ、83.31%増加した。他会計繰入金3,878千円の増加を主な要因として、総収益が55.8%増加したことや、総費用が令和5年度が打切り決算であったことから、1,723千円、25.1%減少したことが主な要因である。
④企業債残高対事業規模比率
地方債現在高と一般会計負担額が同額のため、例年0%となっている。
⑤経費回収率
前年度と比べ、10.6%増加した。令和5年度の汚水処理費は5,050千円（対前年度比1,571千円減）、となっており、打切り決算が減少要因となっている。汚水処理費の減少が大きかったことから、経費回収率の増加となった。
⑥汚水処理原価
前年度と比べ、117.09円減少した。減少要因としては打切り決算により汚水処理資本費が前年度比1,571千円減となったためである。
⑦施設利用率
前年度と比べ、5.71%減少した。これは前年度と比べ有収水量が816㎥減少したことが主な要因である。
⑧水洗化率
設置後にすべて使用開始しているので、100%となっている。

2. 老朽化の状況について

③管渠改善率
市町村整備型浄化槽整備事業の開始から10年程度であるため該当はないが、今後20から30年後に浄化槽が耐用年数を経過し始めるので、維持管理費の増大を見据えて、経費の節減と計画的な維持管理がより一層必要となる。

全体総括

令和5年度は打切り決算であったことを要因として、費用などが大幅に減少したことから、収益的収支比率及び経費回収率が増加となった。今後は浄化槽の老朽化に伴う維持管理費の増大も見据え、計画的に安定した事業運営ができるよう努めていく。